

令和7年度老人保健健康増進等事業
「介護テクノロジーの安全な活用のために介護テクノロジー全般が開発時に留意すべき標準的な事項に関する調査研究」
介護事業所向けアンケート項目

別紙

No.	設問	回答方法・選択肢	備考
基本情報（施設名・担当者名・ご連絡先）			
注）管理者または、現場主任など貴事業所のケア内容を熟知した方、介護テクノロジー機器が実際どのように現場で使われているかをご存じの方がご回答ください。			
※ 2025年8月1日時点の貴事業所の状況について、ご回答ください。			
※ 回答内容についてご確認したい場合に、ご連絡させていただきたいため、以下についてもご記入ください。			
1	施設所在地（都道府県）	文字入力	
2	施設名	文字入力	
3	回答者名	文字入力	
4	回答者の立場・属性	選択肢 1. 施設の管理者・施設長 2. 介護職員 3. 看護職員 4. リハビリ専門職員 5. 事務職員 6. その他	
5	電話番号	文字入力	
6	メールアドレス	文字入力	
設置主体・施設規模等			
問1	事業所の運営者種別を教えてください。	選択肢 1. 医療法人 2. 社会福祉法人 3. 地方公共団体 4. その他	
問2	事業所の定員数を教えてください。 ※法人等が運営している事業所全体ではなく、貴事業所の定員数をお答えください。	選択肢 1. ～30人 2. 31人～50人 3. 51人～80人 4. 81人～100人 5. 101人以上	
問3	事業所の従業員数（常勤・非常勤合わせた実人数）を教えてください。 ※法人等の全体の従業員数ではなく、事業所の従業員数をお答えください。	選択肢 1. ～20人 2. 21人～30人 3. 31人～40人 4. 41人～50人 5. 51人以上	
見守り機器の導入状況			
問4	各種センサー等や外部通信機能を備え、高齢者等の見守りに資する介護テクノロジー（以下、「見守り機器」と表現します）を何か1つ以上使用していますか。	選択肢 1. 使っている 2. 関心はあるが、導入していない 3. 関心がなく、導入していない ⇒問5へ ⇒問11へ ⇒問15へ	
見守り機器の導入・活用有無ごとの設問 ※枝分かれするので背景を色分けしています→ ■：使っている ■：関心はあるが、導入していない ■：関心がなく、導入していない			
問5	（問4で「1. 使っている」と答えた人向け）使用している見守り機器はどのようなものですか。	選択肢 1. ベッド見守りセンサー（バイタルタイプ） ※心拍・呼吸の異常検知と急変時の早期対応支援や、睡眠状態のモニタリング等を行うもの ＜製品イメージ＞ ベッドのマットレスの下に設置する、非接触型センサー（体動・心拍・呼吸検知）、マット型センサー（体圧からバイタル推定）、レーダー式センサー（呼吸・心拍測定）など 2. 見守りセンサー（カメラタイプ） ※映像によるリアルタイム見守り、不穏行動の検知、夜間の巡視に関する映像確認による省力化等を行うもの ＜製品のイメージ＞ 居室に設置する見守りカメラ、AI搭載カメラ（動作解析・異常行動検知）など 3. 徘徊感知機器（離床センサー） ※徘徊の兆候を早期に察知、玄関や非常口等からの外出リスクの通知等を行うもの ＜製品イメージ＞ ベッドからの立ち上がりを検知するセンサー、ドアの開閉センサー など 4. 転倒検知機器（AIカメラ等） ※ふらつきなど転倒リスクの高い動作を事前察知、転倒の瞬間を検知・通知、転倒が起きた際の映像記録と分析等を行うもの ＜製品イメージ＞ 転倒リスクの高い動作や転倒動作を自動検知するAIカメラ、転倒時の衝撃を検知するウェアラブルセンサーなど 5. その他（具体的に）	複数回答可

No.	設問	回答方法・選択肢	備考
問6	(問4で「1. 使っている」と答えた人向け) 見守り機器はどんな目的で導入しましたか。	選択肢 1. 転倒・事故防止 2. 職員の負担軽減（訪室回数の減少等） 3. 利用者・家族の安心感向上 4. 利用者・入居者の情報・データ蓄積、利活用 5. ケアの質の向上（利用者の睡眠を妨げない介護の実現等） 6. その他（具体的に	複数回答可
問7	(問4で「1. 使っている」と答えた人向け) 見守り機器の情報は、導入前にどこから得ましたか。	選択肢 1. 開発事業者のウェブサイトやパンフレットなどの資料 2. 自治体や公共団体のウェブサイトや資料・情報 3. 福祉用品情報などを取り扱う民間団体のウェブサイト 4. 製品評価サイトや口コミ等が載っているウェブサイト 5. すでに使用している人や他施設からの情報提供 6. 施設に出入りする事業者からの情報 7. 展示会・販売会など 8. 製品情報はとくに気にしなかった 9. その他（具体的に	複数回答可
問8	(問4で「1. 使っている」と答えた人向け) 安全面や安心面で、導入する際にどのような点を気にしましたか。	選択肢 1. 機器自体の構造や、効果が出る仕組みがわかりやすいか 2. 機器の耐久性が充分か 3. 機器の安全に関する規格や、第三者による安全性の証明があるか 4. 機器の操作方法が単純か、または操作手順が少ないか 5. 機器の操作方法の説明書きがわかりやすいか 6. 過去に事故が起きた例がないか 7. プライバシー保護など利用者とのトラブルが起きそうでないか 8. 通信環境など使用する環境に問題がないか 9. 操作方法や操作に関する悩みをすぐに聞ける先があるか 10. 安全面や安心面について気にはしなかった 11. 覚えていない、よくわからない 12. その他（具体的に：	複数回答可
問9	(問4で「1. 使っている」と答えた人向け) 問8で回答していただいた、導入する際に安全面や安心面で気になったことは、どのように確認しましたか。	選択肢 1. 取扱説明書を読んだ 2. 安全に関する規格や証明等を確認した 3. 機器の実証実験などの結果を確認した 4. 製品パンフレットや販売者のウェブサイトの情報を読んだ 5. 以前に使ったことのある人から聞いた 6. 法人内で当該製品についておすすめされた／説明や紹介があった 7. インターネット上の口コミや事故情報などのサイトを確認した 8. 販売事業者から納入の際などに説明があった 9. 販売事業者のデモンストレーションやトライアルなどで確認できた 10. 安全面や安心面について確認しなかった 11. 覚えていない、よくわからない 12. その他（具体的に：	複数回答可
問10	(問4で「1. 使っている」と答えた人向け) 導入してみて、安心や安全面で、もっとこのようになつたら良いと思うことは何ですか。	選択肢 1. 機器自体の構造や、効果が出る仕組みがわかりやすいこと 2. 機器の誤作動・誤通知防止や、耐久性などの性能を高めること 3. 機器に表示される通知内容がわかりやすいこと（緊急時などを含む） 4. 安全であることがわかる規格や第三者の証明等が表示されていること 5. 機器の操作方法が単純、または操作手順が少ないこと 6. 取扱説明書がわかりやすいこと（イラストの記載、用語・単語の平易さ等） 7. 取扱説明書とは別に、使用方法等を動画等で見られること 8. 取扱説明書とは別に、機器本体に操作説明や表示があること 9. 操作方法とは別に、操作のリスクや禁止事項だけをまとめた情報があること 10. 機器に関して過去の事故情報が公開されていること 11. 機器の使用感やトラブルに関する他ユーザーの口コミ情報があること 12. 通信環境など、使用環境が明確であること 13. 納入の際などの販売者からの説明がよりわかりやすくなること 14. 販売の際のデモンストレーションやトライアルが充実すること 15. 購入後も、機器の操作に関していつでも問い合わせができること 16. 実証実験などのデータが公開されていること 17. 特になし 18. その他（具体的に：	複数回答可

